

ジュニア福祉体験教室のご案内

鹿児島県介護実習・普及センターでは、福祉用具の展示・相談や介護に関する各種講座等を実施しています。今回は、これらの中から「ジュニア福祉体験教室」について紹介します。

ジュニア福祉体験教室って？

ジュニア福祉体験教室は、鹿児島の次代を担う子供達（小・中・高生）に、福祉用具、モデル住宅の見学や車いす等の体験をととして福祉について理解を深めてもらうための教室です。

具体的には、各種福祉用具、バリアフリーモデル住宅の説明と車いすの乗車及び介助体験、高齢者疑似体験を約2時間かけて行いますが、時間に制約がある場合は、説明のみか体験コースの一部を体験してもらいます。

平成20年度の実施状況

平成20年度は、1月末までに小学校30校、中学校7校、高校6校、各種学校等7校の児童生徒約2,500人が参加し、学校生活では得られない貴重な体験をしています。

▼平成20年度の実施状況（H21.1現在）

区分	学校数(校)	参加者数(人)
小学校	30	1,965
中学校	7	284
高校	6	151
その他	7	148
計	50	2,548



車いす体験



高齢者疑似体験

21年度も今年度と同様の要領で実施することとしておりますので、児童生徒の体験学習の一環として当センターの福祉体験教室をご利用ください。

 お問い合わせ先

鹿児島県介護実習・普及センター

(運営：鹿児島県社会福祉協議会)

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号（かごしま県民交流センター内）

TEL 099-221-6616

FAX 099-239-0384

E-mail kaigo@kagoshima-pac.jp

HPアドレス <http://www.kagoshima-pac.jp>

